Panasonic

Motor News

2017 年 11 月 27 日

パナソニック株式会社
オートモーティブ＆インダストリアルシステムズ社
メカトロニクス事業部　モータビジネスユニット

ACサーボアンプ　MINAS　A6BEシリーズ
ソフトウェアバージョンアップ（Ver1.02）についてのお知らせ

拝啓　晩秋の候、平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申しあげます。
さて標記の件、下記の通り、MINAS　A6BEシリーズのソフトウェアを変更いたします。
何とぞご理解賜りますようよろしくお願い申し上げます。

敬具

－記－

■対象機種：MINAS　A6BEシリーズのアンプ全機種
（品番）M＊**DL**＊＊＊**BE**
Mから始まり、左から3桁目・4桁目がDL、8桁目・9桁目がBE

■変更内容・理由：
（1）ACサーボアンプの生産台数増加に伴う製造番号（シリアルナンバー）範囲の拡張
（2）機能向上（No.2～No.6）
これらに対応したソフトウェアのバージョンを「　Ver1.01　」から「　Ver1.02　」に変更いたします。

No.	機能		Ver1.01 →	Ver1.02
1	製造番号の表示機能		表示可能範囲 0001～9999	表示可能範囲 0001～Z999
2	退避動作機能		未対応	対応
3	Err27.4（指令異常保護）クリア属性		クリア不可	クリア可
4	サーボ情報 モニタ オブジェクト 機能拡張	オブジェクトの PDO マッピング ・4F41h-01h（Mechanical angle） ・4F41h-02h（Multi-turn data）	TxPDO マッピング 不可	TxPDO マッピング 可
		オブジェクト 6080h （Max motor speed）の属性	EEPROM バックアップ なし	EEPROM バックアップ あり
		オブジェクト 4F22h-00h （Logical output signal）の信号	劣化診断速度出力 （V-DIAG）なし	劣化診断速度出力 （V-DIAG）あり
5	無限回転アブソモード時 範囲外目標位置設定の検出機能		未対応	対応
6	原点復帰キャンセル異常検出機能		未対応	対応

【変更内容の詳細】

No.1）製造番号の表示機能

・生産台数増加に対応できるように製造番号範囲を拡張いたします。
・拡張される製造番号範囲は4／4ページの「連番の表示方法」を参照願います。
・製品側面の銘板に記載の製造番号は下記にて表示・モニタできます。
※MINAS A6B*全シリーズ共通。その他シリーズとは表示方法が異なります。
①セットアップ支援ソフトウェア（PANATERM）の「バージョン情報」画面で確認できます。
②EtherCAT 通信にて、下記オブジェクトを参照することで確認できます。
・1018h-04h（Serial number） または 4D15h（Drive serial number）
※製造番号が A000～Z999 の場合は、4D15h をご参照ください。

No.2）退避動作機能

EtherCAT 通信異常時や外部信号入力時に、緊急退避する機能を追加いたします。
本機能が無効設定（初期設定状態）の場合は、従来通りの動作になります。

No.3）Err27.4（指令異常保護）クリア対応

Err27.4（指令異常保護）の属性を、クリア可能に対応いたします。

No.4）サーボ情報モニタオブジェクト機能拡張

・オブジェクトの PDO マッピング

下記オブジェクトをTxPDOマッピング対象に追加いたします。
・4F41h-01h（Mechanical angle） ・4F41h-02h（Multi-turn data）

・オブジェクト 6080h（Max motor speed）の属性

オブジェクト 6080h（Max motor speed）の属性を、「EEPROM バックアップあり」に変更いたします。

・オブジェクト 4F22h-00h（Logical output signal）の信号

オブジェクト 4F22h-00h（Logical output signal）の bit10 に V-DIAG（劣化診断出力）を追加いたします。

No.5）無限回転アブソモード時 範囲外目標位置設定の検出機能

移動できない位置（Position range limit（607Bh）の範囲外）を目標位置に設定すると、
Err91.1（コマンド異常保護）を発生する機能を追加いたします。

No.6）原点復帰キャンセル異常検出機能

原点復帰のキャンセル実行時に異常を検出した場合、Err27.7（位置情報初期化異常保護）を発生する機能を追加いたします。

・本変更による特性、信頼性への影響はございません。

・Ver1.02 に対応したセットアップ支援ソフトウェア（PANATERM）は Ver6.0.1.8 以降となります。
・従来のパラメータファイルをアンプに設定した場合、従来通りの機能をご利用いただけます。

〇お知らせ

2017 年 10 月 10 日の Windows Update に伴い、一部の WindowsOS で PANATERM が正常に起動しない現象が発生している件について、Microsoft®から修正版の更新プログラムがリリースされており、更新プログラムに対する確認を順次実施しております。

PANATERM のバージョンアップによる各ＯＳの対処法・更新プログラムの確認状況の追加情報は、
https://industrial.panasonic.com/jp/products/motors-compressors/fa-motors
『 セットアップ支援ソフト「PANATERM」をご使用のお客様へ 』
に掲載いたします。

■実施時期: 2017年12月生産分より変更いたします。

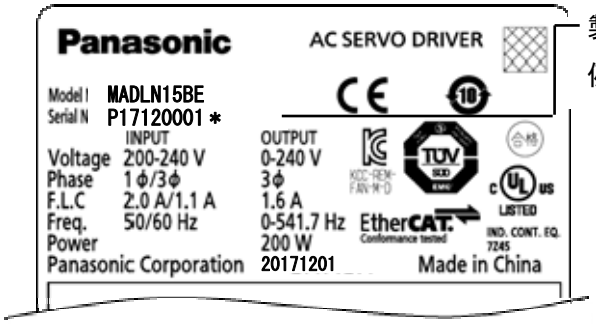
■確認方法：

・ソフトバージョン確認による方法

ソフトバージョンはセットアップ支援ソフトウェア（PANATERM）、
またはオブジェクト 3744h（Software version）から確認することができます。

・製造番号(シリアルナンバー)より製造年、製造月を確認する方法

製品側面の銘板に記載の製造番号(シリアルナンバー)は下記の仕様になっています。



製造番号（シリアルナンバー）

例　P17120001＊

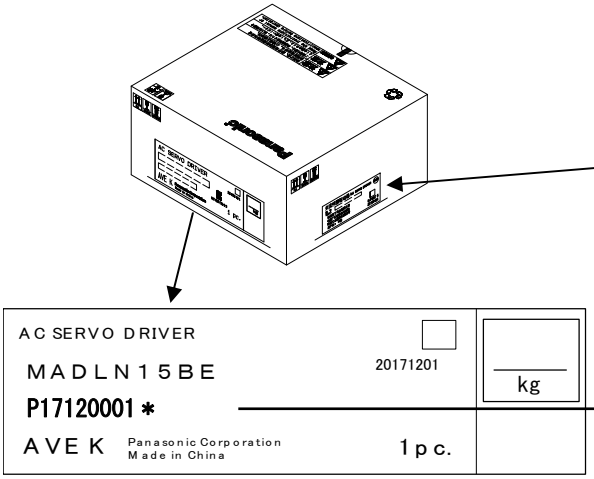
TTT 連番　※1

TT 製造月

T 製造年（西暦下２桁）

これらの製造年、製造月を確認してください。

梱包箱正面のラベルに記載の製造番号(シリアルナンバー)は下記の様になっています。



こちらのラベルには
記載していません。

製造番号（シリアルナンバー）

例　P17120001＊

TTT 連番　※1

TT 製造月

T 製造年（西暦下２桁）

これらの製造年、製造月を確認してください。

※1 連番の表示方法

００００１ ～ ９９９９台の表示	０００１ ～ ９９９９	従来の製造番号範囲
１０００００ ～ １０９９９台の表示	Ａ０００ ～ Ａ９９９	今回拡張される製造番号範囲
１１０００ ～ １１９９９台の表示	Ｂ０００ ～ Ｂ９９９	
： ：	： ：	
１７０００ ～ １７９９９台の表示	Ｈ０００ ～ Ｈ９９９	
１８０００ ～ １８９９９台の表示	Ｊ０００ ～ Ｊ９９９	※Ｉは使用しません。
： ：	： ：	
２２０００ ～ ２２９９９台の表示	Ｎ０００ ～ Ｎ９９９	
２３０００ ～ ２３９９９台の表示	Ｐ０００ ～ Ｐ９９９	※Ｏは使用しません。
３３０００ ～ ３３９９９台の表示	Ｚ０００ ～ Ｚ９９９	

〇ご参考

ＭＩＮＡＳ　Ａ６ＢＦシリーズ（品番：　Ｍ＊ＤＬ＊＊＊ＢＦ）につきましては、
2017 年 11 月 28 日発売分からソフトウェアのバージョンは、Ver1.02 です。

以上

パナソニック株式会社　オートモーティブ＆インダストリアルシステムズ社
〒574-0044　大阪府大東市諸福7丁目1番1号　TEL(072)870-3721
http://industrial.panasonic.com/jp/products/motors-compressors